

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2011

10

平成23年10月1日

No. 575

Fight!
Fukushima! がんばろう
ふくしま!

おばあちゃんと一緒に遊んだよ!

常豊幼稚園の祖父母参観が9月16日(金)に行われました。おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に登園した園児たち。一緒に昔遊びなどをして遊び、楽しい時間を過ごしました。なお、前園長の鈴木恵美子さんによる講話「心に寄り添う」が行われ、祖父母の方は熱心に聞き入っていました。

CONTENTS (主な内容)

特集「障害者の就労支援」……P 2～5

埴町敬老会 …………… P 6～7

平成22年度決算報告 …………… P 8～11

中学生体験学習 …………… P 14～15



働く喜びは生きがい 障害のある人の就労支援・社会参加に向けて



丁寧に洗い物・掃除を行います（アリスでの施設外就労）

人のため、社会のために役に立てたときの達成感。障害がある・ないに関わらず、個人ごとの能力や適性に応じて働く機会・場所があったら・・・。障害者の自立と社会参加の支援を紹介します。

1・68割

この数字が何だか分かりますか。これは、障害者身体・知的・精神）雇用状況の数字で、民間企業の実雇用率の数字（平成22年6月1日現在）です。なお、雇用障害者数は34万2,973・5人でいずれも過去最高のもとなりました。

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、56人以上の労働者がいる会社は、労働者数の1・8割に相当する障害者の雇用が義務になっています。

それぞれの人が、その適性と能力に応じた職に就き、生きがいを感じて充実した日々を過ごせたとしたら・・・。しかし、現実には厳しい雇用情勢が続く中、障害者の雇用についても依然として厳しい状況が続いています。

同じ障害でもそれぞれ

「障害」と一言で言っても、人それぞれです。障害者には、「身体障害者」「知的障害者」「精神障害者」があります。また、同じ障害でも、そ

の程度や特性も人それぞれです。

障害者というだけで、「この仕事は無理だろう」と決めつけるのではなく、「何ができるか」という視点で考えると雇用も増えるのではないのでしょうか。

障害のある人を支援

町では、障害のある人を支援する団体が二つあります。

一つは「障がい者就労サポートセンターウッドピアはなわ」。主に精神障害を持つ方が利用し、自立と社会復帰を促進するため、就労支援・生活支援などを行っています。

もう一つは「ダリア工房」。主に知的・身体に障害がある方が利用しています。支援内容はウッドピアはなわとほぼ同じです。

就労支援については、作業所・事業所内での作業のほか、「施設外就労」として町内各地で就労体験をしています。ここでは、ウッドピアはなわの「施設外就労」受け入れ側の声をご紹介します。



水野良徳さん

水野牧場（那倉・繁殖農家）施設外就労実施日：火・金曜日 午前9時30分～午前11時30分 必要不可欠なパートナー

80頭近くいる牛への水やり、オガまき、オガの袋詰めなどをお願いしています。昨年の7月から受け入れをしています。仕事ぶりはとても真面目で、さばるといふことを絶対しません。また、約束を守り、頼んだ仕事は確実にしてくれしますので、留守にするときでも安心して任せられます。健常者が見習う点がたくさんあります。

障害者も健常者も、社会貢献が必要だと感じています。偏見をなくし、障害者が活躍できる場をもっと増やしたいですし、社会的にもっと機会を与えらるべきですね。今や、彼らは必要不可欠なパートナーです。障害者への理解が深まることを、今後期待しています。



大縄 優さん

アリス（代官町・すし製造業）施設外就労実施日：月・金曜日 午前9時30分～午前10時30分 「できること」を生かしてあげたい 調理場内の清掃や洗い物を主にお願いしています。食品を扱う職場なので、消毒などの衛生面は徹底して行っています。受け入れしてから3年ほどになります。最初はどのように教えたらよいか戸惑いましたが、一度覚えるとその仕事ぶりはとても真面目で、きばきと行っています。できることをきちんと理解し、それを生かしてあげたいと思っています。

「施設外就労」受け入れの声

NPO法人 ウッドピアはなわの 障がい者就労サポートセ ンターウッドピアはなわ

材木町12
(老人保健施設「久慈の郷」隣)
☎43-2160

精神障害者の支援施設

比較的症状の安定した精神障害者が、地域で普通に暮らせるように、日常生活や就労に向けた訓練や支援を行っています。現在29人が利用しています。また、知事指定のグループホーム3カ所を運営しているほか、郡内4町村から受託した相談業務を実施するため、指定相談事業所を開設しています。

就労支援は、袋折りや彼岸花づくり・自主製品の製作、施設外就労（農業や清掃）などを行っています。施設外就労は、エントリーしている人がローテーションで、2もしくは3（施設利用者）対1（職業指導員）のユニットを組んで行っています。

生活支援は、金銭管理・健康教育・受診支援などを行っています。



障がい者就労サポートセンター
ウッドピアはなわ
施設長 藤田誠一さん

意欲のある人を雇える事業を 立ち上げたい

「ウッドピアはなわ」は今年、法人設立5周年になります。現在、就労継続支援B型事業所として、主に精神に障害がある人の就労訓練を行っています。今後は、就労活動の改善や雇用意欲のある人を雇える事業を立ち上げることが目標です。

障害者本人も、社会とのつながりを持つ意識が必要です。自分の病状を認めて、多くの人と関わる姿勢を持つことが社会参加につながるのではないのでしょうか。また、障害の有無や種別に関わらず、さまざまな人が一緒に働くことが当たり前。そういう社会や企業の雰囲気づくりも大切だと思います。障害者を区分・区別、そのようなことを意識しないような感覚を持っていただきたいですね。「ウッドピアはなわ」は、障害がある人を全力でサポートします。



現在、彼岸花づくりの真っ最中です

施設の社会的機能

作業所は、昼間において安心できる居場所でもあります。作業をしながら、コミュニケーションや仲間づくり、生活のリズムや社会におけるルールやマナーを身につけることなどを目的にしています。その他、地域社会への参加、他の非営利団体との交流・啓発・人材育成などを行っています。

資源回収事業を実施

ウッドピアはなわでは、資源回収事業の一環として、アルミ缶やダンボール、雑誌、ペットボトルの回収を行っています。ぜひご提供ください。

障害者にも働くチャンス

現在、東白川郡内で障害者手帳を持つ人は2,271人（身体障害者手帳1,673人、精神障害者手帳287人、療育手帳311人・平成23年4月1日現在）、「まごころステーション」に登録している人は360人（平成23年3月31日現在）います。「まごころステーション」では、障害のある人の就労や生活について、電話や直接相談を受け付けています。就職定着のためには、まずは生活相

仕事や生活で困っている障がいをお持ちの方の応援団です。まずはご相談ください。

社会福祉法人 福島県社会福祉事業団
県南障がい者就業・生活支援センター
まごころステーション
(白河市本町2番地 マイタウン白河2階)
☎0248-23-8031



県南障がい者就業・生活支援センター
まごころステーション
主任就業支援員 鈴木幹也さん

ドリム&ホープとダリア工房を運営

経営母体である「特定非営利活動法人かがやき」は、「ドリム&ホープ（棚倉町）」と「ダリア工房（埴町）」ともに就労継続支援B型事業所を運営しています。現在ドリム&ホープは10人、ダリア工房は11人が利用しています。

知的・身体に障害がある人の支援施設

知的・身体に障害がある人の意思や人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な就労の提供の確保を目的にしています。サービス提供は、就労訓練や支援、相談および援助、訪問支援、健康管理などを行っています。そのほか、季節の行事や誕生会を取り入れた支援活動も行っています。また、月に1回、講師を招いてレクダンスの

特定非営利活動法人 かがやき 就労継続支援B型 ダリア工房

材木町12
(老人保健施設「久慈の郷」隣)
☎43-2100

談が重要だと思っています。また、実際に職場見学や面接に同行し、実習先のあっせんをしています。そのほか、各市町村や福祉サービス事業所と、地域の課題などについて情報交換を行っています。

企業には、ぜひ障害がある人に働くチャンスを与えてほしいと思います。まずは実習だけでも構いません。企業側から、生活面をしっかりと支援していただければ、安心して雇用できるという声を多く聞きます。職場で困ったことは一緒に対応しますし、生活面はこちらで対応・支援します。実際に障害者と関わることで、思いこみや偏見が解けると思います。障害のある人にとっても、実際に企業で体験することで、将来の就労イメージができると思います。最初のうちは生産性が低いかもしれませんが、そこは助成金などでサポートしていきます。障害のある人にも努力してもらい、常用雇用につなげるのが目標です。

働く意欲があり、チャレンジする気持ちがあれば、働けない人はいません。障害のある人だけでなく、企業からの相談にも応じていきますので、お気軽にお問い合わせください。

事業主(企業)や自営業(農業・畜産・商店など)の皆さまへ

障害者の職場実習の受け入れと内職の提供にご協力を！

東白川郡内の福祉施設では、実習の受け入れ先を探しています。

■問い合わせ 健康福祉課福祉係 ☎43-2115

Q. 職場実習は何のために行うの？

A. 障害者が一般企業へ就職するための準備期間（ステップアップ）として行います。

Q. 職場実習中の賃金は払うの？

A. 雇用ではないので、賃金の支払いは必要ありません。

Q. 実習中の事故(損害保険)などが心配ですが？

A. 万が一の事故等障害(損害)保険については、実習生側で

保険会社と契約し加入しますので、企業側は安心して受け入れることができます。

Q. 企業にとってのメリットは？

A. 障害者の特性や能力の見極め、雇用管理に関するノウハウを蓄積することができ、障害者雇用を考えるはじめての一步になります。

実施期間中は、関係機関がサポートします



丈夫でカラフルなマットは売れ筋No.1です

施設の社会的機能

ウッドピアはなわと基本的に同じ役割を果たしているほか、双方とも、地域の各種イベント（産業祭や冬まつりあったかコンサート）への参加を通して、障害者支援の啓蒙活動に積極的に取り組んでいます。

練習もしています。

就労訓練では、主に事業所内でマット、木工叩、エコ鉢、エコバッグなどの製作支援をしています。製品は月に一度、町内のスーパーで出店しているほか、塙厚生病院の売店や農協直売所で販売しています。施設外就労としては、サイクリングロードの公衆トイレの清掃を週に一度行っています。

金婚夫婦表彰を受賞されたご夫婦 (32組)

(敬称略・順不同)

氏名	住所	氏名	住所
鈴木 伸子 夫婦	上町	小 貴憲 夫婦	片貝
瀬谷 光代 夫婦	大町	鈴木 秀子 夫婦	前田
金沢 多門 夫婦	上渋井	矢吹 治子 夫婦	森之根
白坂 善英 夫婦	上渋井	鈴木 未子 夫婦	川上
青砥 良厚 夫婦	西河内	白石 穂子 夫婦	川上
上妻 一也 夫婦	西河内	生方 スイ 夫婦	川上
鈴木 盛夫 夫婦	西河内	小峰 ハル 夫婦	川上
藤田 信雄 夫婦	東河内	本多 ツル 夫婦	川上
吉田 享元 夫婦	東河内	関口 義治 夫婦	上石井
増子 忠一郎 夫婦	常世北野	内田 信和 夫婦	台宿
町田 謙二 夫婦	常世北野	小柳 敏子 夫婦	伊香
藤田 忠雄 夫婦	大蔵	吉田 和子 夫婦	伊香
藤田 家良 夫婦	田代	安達 記子 夫婦	植田
藤田 フヨノ 夫婦	田代	大西 夢子 夫婦	植田
岩田 常吉 夫婦	那倉	金沢 シゲ 夫婦	植田
小峰 敬博 夫婦	那倉	坂上 友代 夫婦	植田

埴町の長寿番付

(敬称略・生年月日順)

順位	氏名	年齢	行政区
①	本多 しげ	102	板庭
②	石川 サタエ	101	上石井
③	下重 ツヤ	101	水元
④	藤田 ナミ	101	水元
⑤	松本 敏光	100	中塚
⑥	青砥 ミカ	100	伊香
⑦	大野 アイ	99	川上3
⑧	金沢 タキ	99	台宿1
⑨	緑川 カク	98	那倉
⑩	益子 トミ	98	埴3

平成23年9月1日現在



最高の笑顔 いつまでも 健康長寿のまち 埴町敬老会

平成23年度埴町敬老会が9月11日(日)に矢塚会場で、9月18日(日)に埴会場で開催されました。町内の75歳以上の方が招待される敬老会。今年、矢塚会場で21人(男性9人、女性12人)、埴会場で1,833人(男性704人、女性1,129人)の合わせて1,854人が招待されました。

式では、本多しげさん(102歳・板庭)と松本敏光さん(100歳・中塚)に最高齢者表彰があったほか、金婚をむかえた夫婦32組にそれぞれ賞状・記念品が贈られました。

式典終了後は、さまざまなアトラクションが行われ、矢塚会場では「森令子歌謡教室によるおたのしみ歌謡ショー」、埴会場では「日本舞踊」「歌謡曲」「詩舞」「レクダンス」や、子育て支援グループ「ふれあいネットサークル」の子どもたちによるキャンデールのプレゼントがありました。そしてフィナーレは、恒例の豊年盆踊りをみんなで楽しく踊りました。

埴町の100歳以上の方は6人、金婚夫婦は32組を数えます。これは、郡内ではトップ、県南地域でも上位の数字です。長寿のまち「はなわ」。いつまでもお元気で!



①②会場内は、元気なお年寄りやお祝いに駆けつけた関係者などにぎわいました。(①埴会場、②矢塚会場)
 ③④最高齢者表彰を受賞したお二人 (③本多しげさん、④松本敏光さん)
 ⑤金婚夫婦32組を代表し、表彰を受ける鈴木伸さん・浪子さん夫婦
 ⑥フィナーレはみんなで豊年盆踊り ⑦さまざまなアトラクションが行われ、祝いの席に花を添えました。

健全化判断指標

(単位：%)

項目	平成22年度	早期健全化基準
実質赤字比率	-	15.0
連結実質赤字比率	-	20.0
実質公債費比率	11.3	25.0
将来負担比率	62.0	350.0

健全化判断指標とは、まちの財政状況の健全度を示す比率で、早期健全化基準の範囲内で運営することが望ましいとされています。

実質赤字比率

その年のまちの一般会計の収支を示すものです(歳入より歳出が多ければ赤字となります)。

今回は赤字がないため「-」と表示しています。

連結実質赤字比率

その年の一般会計以外の特別会計などを含めて、まち全体の収支を示すものです(歳入より歳出が多ければ赤字となります)。

今回は赤字がないため「-」と表示しています。

実質公債費比率

その年の歳出の中で、過去に行った借金の返済にまわっている部分がどの程度の大きさかを示すものです。

将来負担比率

今後負担しなければならない借金の状況を示すものです。

資金不足比率

(単位：%)

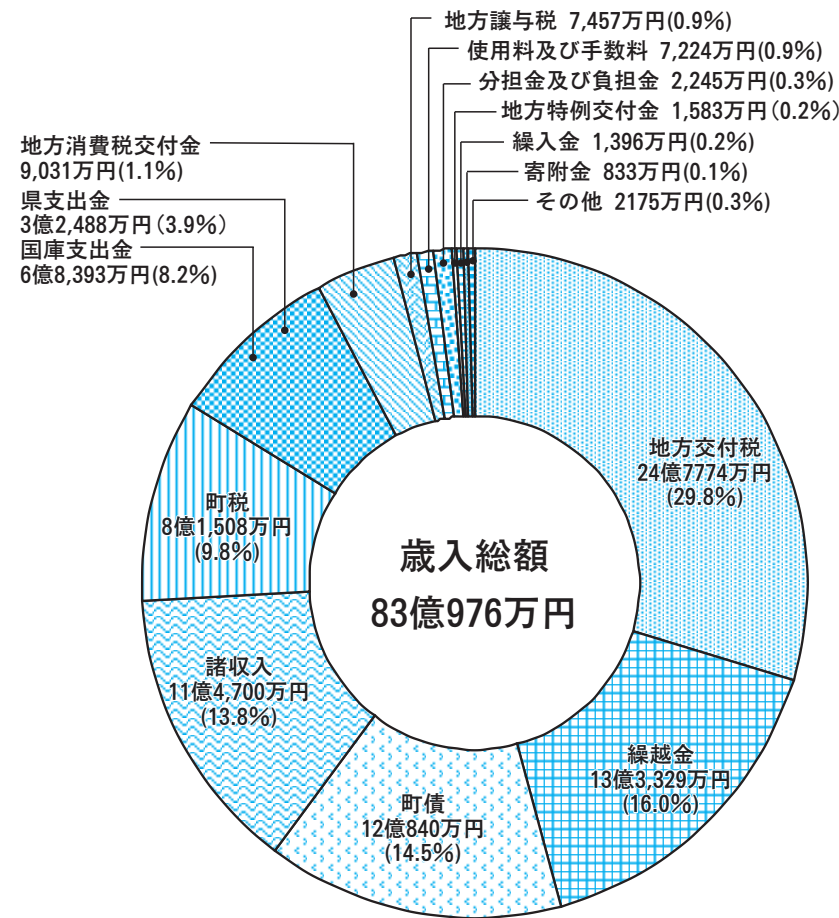
項目	平成22年度	経営健全化基準
簡易水道	-	20.0
農業集落排水処理事業	-	20.0
公共下水道事業	-	20.0
埴林間工業団地用地取得造成事業	-	20.0

資金不足比率とは、一般会計などの実質赤字に相当するもので、公営企業の特別会計ごとに資金の不足額が事業の規模に対してどの程度あるかを示すものです。

今回は赤字がないため「-」と表示しています。

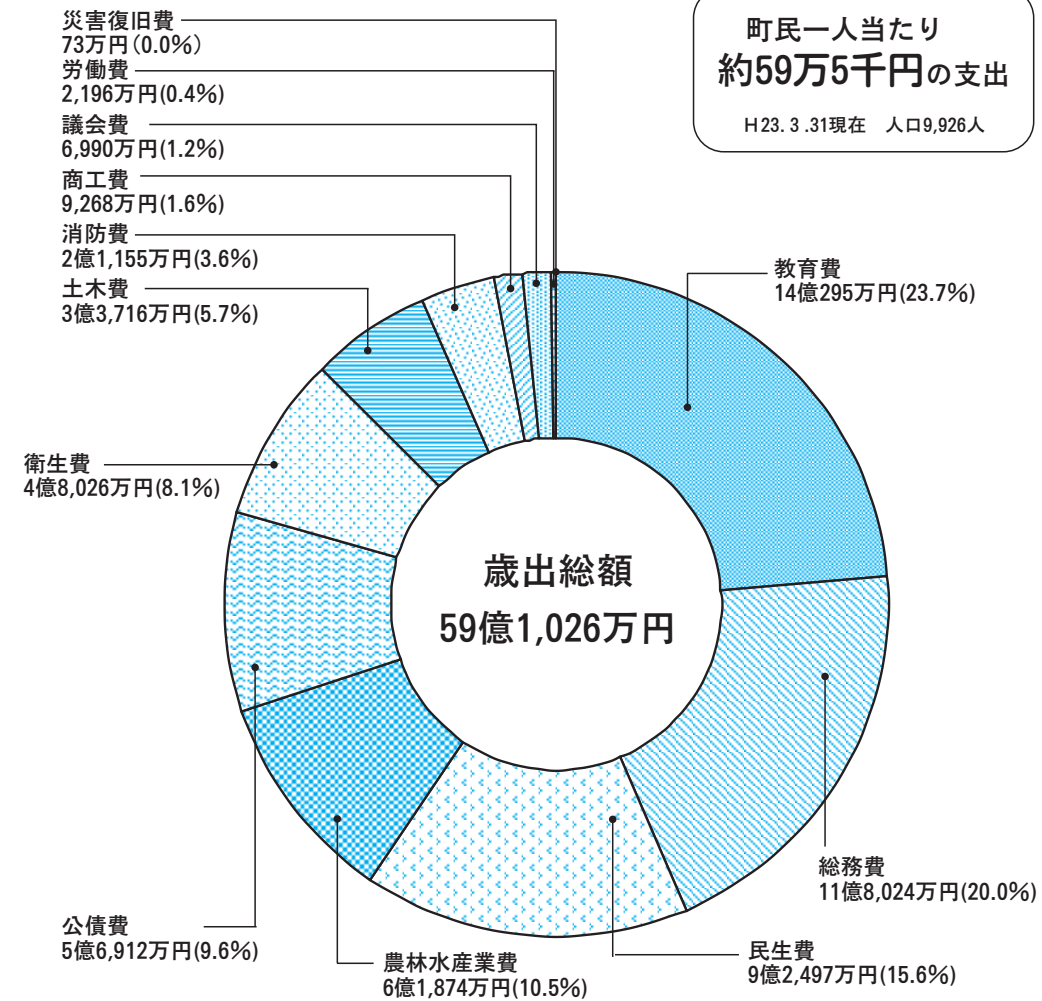
しあわせ実感のまちづくりに

一般会計の歳入は83億976万円。
前年度に比べ23.1%の増となりました。



85億円を支出 (一般会計・特別会計の合計)

一般会計の歳出は59億1,026万円。
前年度に比べ9.1%の増となりました。



町民一人当たり
約59万5千円の支出
H23.3.31現在 人口9,926人

平成22年度決算報告

町の家計簿をお知らせします

平成22年度 歳入歳出決算総括表

(単位：万円)

項目	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	83億976	59億1,026	23億9,950
特別会計			
老人保健	2	1	1
国民健康保険	11億8,931	11億299	8,632
簡易水道	2億189	1億9,583	606
笹原財産区	135	25	110
農業集落排水処理事業	1億2,172	1億2,170	2
埴林間工業団地用地取得造成事業	1,389	68	1,321
公共下水道事業	1億7,603	1億7,593	10
介護保険	7億5,614	7億5,566	48
老人ホーム米山荘	1億5,570	1億4,743	827
後期高齢者医療	8,967	8,950	17
合計	110億1,548	85億24	25億1,524

町の家計簿でもある「平成22年度決算」をお知らせします。決算は、平成22年度に皆さんが納めた税金をもとに、どのような事業が行われたかを表すとともに、町の一年間の歩み・記録です。町の会計は、一般会計・特別会計合わせて11あり、各会計の概要についてお知らせします。

特別会計決算

(単位：万円)

老人保健特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	国・県支出金	1		諸支出金	1
	繰越金等	1			
	計	2		計	1

国民健康保険特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	国民健康保険税	2億6,068		総務費	4,938
	国・県支出金等	7億5,116		保険給付費等	8億5,287
	一般会計繰入金	1億2,189		老人医療・介護等	1億8,206
	繰越金等	5,557		保健事業費等	1,867
	計	11億8,930		計	11億298

簡易水道特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	使用料・加入金	7,635		総務費	4,794
	一般会計繰入金	1億2,496		衛生費	6,141
	繰越金等	58		公債費	8,522
				消費税	126
	計	2億189		計	1億9,583

笹原財産区特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	繰越金等	135		総務費	25
	計	135		計	25

農業集落排水処理事業特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	使用料・加入金	2,837		総務費	3,603
	一般会計繰入金	6,838		公債費	8,567
	町債	2,380			
	繰越金等	117			
	計	1億2,172		計	1億2,170

埜林間工業団地用地取得造成事業特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	財産収入	794		取得造成費	68
	繰越金等	595			
	計	1,389		計	68

公共下水道事業特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	使用料・加入金	3,361		総務費	9,075
	町債	2,070		事業費	31
	一般会計繰入金	1億2,159		公債費	8,487
	繰越金等	13			
	計	1億7,603		計	1億7,593

介護保険特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	保険料	1億319		総務費	3,736
	国・県支出金等	5億120		保険給付費	6億9,226
	一般会計繰入金	1億4,424		地域支援事業費	1,698
	繰越金等	751		諸支出金	906
	計	7億5,614		計	7億5,566

老人ホーム米山荘(米山荘事業勘定)特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	分担金	9,688		運営費	9,928
	訪問勘定繰入金	660			
	繰越金等	354			
	計	1億702		計	9,928

老人ホーム米山荘(生活介護事業所事業勘定)特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	サービス収入	2,218		生活介護事業費	3,168
	米山荘勘定繰入金	1,000			
	繰越金等	2			
	計	3,220		計	3,168

老人ホーム米山荘(訪問介護事業所事業勘定)特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	サービス収入	1,291		訪問介護事業費	1,647
	繰越金等	357			
	計	1,648		計	1,647

後期高齢者医療特別会計

歳入	項目	収入額	歳出	項目	支出額
	保険料	5,712		総務費等	192
	一般会計繰入金	3,223		広域連合納付金費	8,753
	繰越金等	32		諸支出金	5
	計	8,967		計	8,950

一般会計性質別決算

(単位：万円・%)

区分	平成22年度	
	決算額	構成比
1. 消費的経費	30億7,876	52.1
(1)人件費	8億5,970	14.6
ア職員給	5億2,891	9.0
イその他	3億3,079	5.6
(2)物件費	6億3,529	10.7
(3)維持補修費	7,403	1.3
(4)扶助費	4億915	6.9
(5)補助費	6億7,992	11.5
(6)その他	4億2,067	7.1
ア投資等	1,030	0.2
イ積立金	4億1,037	6.9
2. 投資的経費	15億4,678	26.2
(1)普通建設事業	15億4,605	26.2
ア補助	10億3,643	17.6
イ単独	5億962	8.6
(2)災害復旧事業	73	0.0
ア補助	0	0.0
イ単独	73	0.0
3. 公債費	5億6,912	9.6
4. 繰出金	7億1,560	12.1
合計	59億1,026	100.0

平成22年度主な事業（一般会計）

(単位：万円)

子育て支援・高齢者福祉（民生費 9億2,497万円）



国民健康保険事業	1億998万円
後期高齢者（長寿医療）医療事業	1億606万円
介護保険事業	1億3,413万円
障害者支援事業	1億5,921万円
児童手当支給事業	1億6,814万円
保育園の運営	7,906万円

学校・生涯学習（教育費 14億295万円）



埜中学校改築事業	8億569万円
中学校管理運営事業	4,817万円
小学校管理運営事業	1億3,900万円
幼稚園管理運営事業	8,428万円
放課後児童健全育成事業	522万円
幼稚園預かり保育事業	783万円

健康づくり・環境衛生（衛生費 4億8,026万円）



東白衛生組合負担金	2億3,646万円
簡易水道事業	1億2,496万円
各種健診事業	1,972万円
各種予防接種事業	1,298万円
合併処理浄化槽整備費補助金	745万円

道路・農業・商工業（土木費 3億3,716万円／商工費 9,268万円／農林水産業費6億1,874万円）



地域活力基盤創造交付金事業（町道台宿関沢線）	1,892万円
経済危機対策交付金事業（桜木町末広干線）	1,689万円
きめ細かな交付金事業（町道胡桃下線外1路線）	4,054万円
県営農業基盤整備事業負担金（広域農道ほか2路線）	5,109万円
湯岐地区給水施設整備事業	21,358万円
中山間地域直接支払交付金	2,826万円
町単独土地改良事業補助金	1,215万円
農業集落排水処理事業	6,838万円
公共下水道事業	1億2,159万円
湯遊ランド施設リニューアル工事	2,013万円

消防・その他（消防費 2億1,155万円／総務費 11億8,024万円／公債費 5億6,912万円ほか）



白河広域圏（常備消防）負担金	1億4,045万円
6町村連携・地域情報通信基盤整備事業	1億905万円
携帯電話基地局建設事業	3,512万円
代替バス運行費補助金	2,184万円
消防ポンプ自動車更新事業	1,444万円

震災に関する生活関連情報

福島県のホームページもご覧ください
<http://wwwcms.pref.fukushima.jp/>

安全性を確認 23年産米が出荷可能に

県は9月22日、県内産一般米について放射性物質の本調査検査結果を発表しました。塙町の米は、放射性物質が検出されなかったため、23年産米の出荷が可能になりました。

■検査地点

- 旧塙町 3カ所 ○旧笹原村 3カ所
- 旧高城村 2カ所 ○旧石井村 2カ所

■問い合わせ

福島県農林水産部水田畑作課
 ☎024-521-7360
 まち振興課農林振興係
 ☎43-2118

学校での取り組み

ロードスイパー(路面清掃車)による表土除去 —塙小学校—

塙小学校庭の一区画(5カ所)を8月24日、ロードスイパー(路面清掃車)による表土除去を試験的に実施しました。その結果は以下のとおりです。今後も継続して経過を調査します。

試験結果

	5カ所平均 (マイクロベルト)
施工前	0.266
施工後	0.174
8/30測定	0.153
9/5測定	0.144

放射性物質の除染を実施

教育委員会で高圧洗浄機およびどろ落としマットを購入し、各学校への貸し出しを実施。放射性物質の除染を行っています。

放射線量を毎日測定しています

各学校において毎日、積算線量計および空間線量計を使用し放射線量を測定しています。

放射線量を知るために

ガラスバッジ式線量計などを配布します

ガラスバッジ式線量計

バッジ自体に数値表示はなく、回収後その放射線量の数値を測定するものです。これにより、外部被ばく量を知ることができます。



園児・児童・生徒たちへ

10月から町内各幼稚園・小学校・中学校の園児および児童・生徒に配布します。その後11月末に回収し、放射線量を測定します。

■問い合わせ

健康福祉課健康推進係 ☎43-2115

妊婦・幼稚園に就園していない人には電子式個人線量計

10月6日・7日に配布し、1カ月間貸与します。

■問い合わせ

健康福祉課健康推進係 ☎43-2115

各行政区へは空間線量計

11月に各行政区へ1台ずつ配布します。

■問い合わせ

まち振興課地域づくり係 ☎43-2112

食品などの放射線量を知る

町で放射能測定器を導入

町では、食品・土壌・水などの放射能を測定することができる「ベクレルモニター(ドイツ製)」を10月中旬に導入します。

■計測できる放射能

セシウム、ヨウ素の2種類
 ※セシウムについては、134番と137番の合算数値

■測定の数値

前後50%の誤差が生じる

■設置場所

旧薩摩酒造塙蒸溜所(板庭)に常設を予定

■問い合わせ

まち振興課農林振興係 ☎43-2118

※検査品目・検査方法などの詳しい内容は、各行政区長さんを通じ、回覧で連絡します。

身近な場所を測定

放射線測定器の貸し出し

現在、町では放射線測定器(4台)の貸し出しを行っています。貸し出しを希望される方は予約が必要ですので、総務課までご連絡ください。

■貸出対象

町民または町内で事業を営む事業主

■貸出機器

PM1703MO-1 4台

■貸出期間

原則3日以内

■貸出料金

無料

■問い合わせ

総務課総務係 ☎43-2111

摂取や出荷などを差し控えるよう要請している福島県産の食品

平成23年9月30日現在

区分	品目	該当産出地	差し控えるよう要請している内容
野菜	非結球性葉菜類(ホウレンソウ、コマツナなど)	田村市(福島第一原発から半径20 ^{km} 圏内の区域)、南相馬市(福島第一原発から半径20 ^{km} 圏内の区域ならびに計画的避難区域)、川俣町(山木屋区域)、	摂取・出荷
	結球性葉菜類(キャベツ、ハクサイなど)	広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村	摂取・出荷
	アブラナ科花蕾類(ブロッコリー、カリフラワーなど)		摂取・出荷
果実	カブ		出荷
	ウメ	福島市、伊達市、桑折町、相馬市、南相馬市	出荷
	ビワ	南相馬市	出荷
穀類	ユズ	福島市、南相馬市	出荷
	小麦	広野町(暫定規制値を超えたロットに限る)	出荷
工芸農作物	クリ	伊達市、南相馬市	出荷
	生茶葉	塙町	出荷
山菜	なたね	田村市	出荷
	クサソテツ(コゴミ)露地	福島市、桑折町	出荷
キノコ	タケノコ	伊達市、相馬市、南相馬市、本宮市、桑折町、川俣町、三春町、西郷村	出荷
	飯館村		摂取・出荷
	原木シイタケ(露地)	福島市、伊達市、本宮市、相馬市、南相馬市、田村市(福島第一原発から半径20 ^{km} 圏内の区域)、川俣町、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楢葉町、広野町、葛尾村、川内村(福島第一原発から半径20 ^{km} 圏内の区域)	出荷
キノコ	原木シイタケ(施設)	伊達市、本宮市、新地町	出荷
	原木ナメコ(露地)	相馬市	出荷
キノコ	野生キノコ(菌根菌類、腐生菌類)	福島市、二本松市、伊達市、本宮市、郡山市、須賀川市、田村市、白河市、相馬市、桑折町、国見町、川俣町、鏡石町、石川町、浅川町、古殿町、三春町、小野町、矢吹町、矢祭町、塙町、猪苗代町、広野町、楢葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、新地町、大玉村、天栄村、玉川村、平田村、西郷村、泉崎村、中島村、鮫川村、川内村、葛尾村、飯館村	出荷
	南相馬市、いわき市、棚倉町		摂取・出荷
畜産物	原乳	下記を除く地域 福島市、二本松市、伊達市、本宮市、郡山市、須賀川市、田村市(福島第一原発から半径20 ^{km} 圏内の区域を除く)、白河市、喜多方市、相馬市、南相馬市、(福島第一原発から半径20 ^{km} 圏内の区域ならびに計画的避難区域を除く)、いわき市、国見町、川俣町(山木屋区域を除く)、鏡石町、石川町、浅川町、古殿町、三春町、小野町、矢吹町、矢祭町、塙町、磐梯町、猪苗代町、三島町、会津美里町、下郷町、南会津町、新地町、大玉村、平田村、西郷村、泉崎村、中島村、鮫川村、川内村、(福島第一原発から半径20 ^{km} 圏内の区域を除く)	出荷
	牛(12月齢未満のもの、および県の定める出荷・検査方針に基づき管理されるものを除く)	全市町村	県外への移動
	牛(県の定める出荷・検査方針に基づき管理されるものを除く)	全市町村	と畜場への出荷
水産物	イカナゴの稚魚(コウナゴ)	福島県において水揚げされたもの	摂取・出荷
	ヤマメ(養殖により生産されたものを除く)	秋元湖、檜原湖および小野川湖ならびにこれらの湖に流入する河川、長瀬川(酸川との合流点から上流の部分に限る)および県内の阿武隈川(支流を含む)、真野川(支流を含む)	採捕・出荷
	ウグイ	真野川(支流を含む)および県内の阿武隈川のうち信夫ダムの下流(支流を含む)	採捕・出荷
	イワナ	福島市内の阿武隈川本流および支流	採捕
	モズガニ	真野川本流および支流	採捕
	アユ(養殖により生産されたものを除く)	真野川(支流を含む)、新田川(支流を含む)および県内の阿武隈川のうち信夫ダムの下流(支流を含む)	採捕・出荷
ホンモロコ(養殖)	川内村	出荷	

私たちも取材・撮影しました



「広報はなわ」の仕事を経験

左から：下重 陽さん(2年)、大越柚舞さん(2年)

2日間、取材の仕事をしていただきありがとうございました。いろいろな職場で中学生が一生懸命頑張っているところなどを撮ることができました。取材を通していろいろなことを学び、貴重な体験をすることができました。今回の経験を生かして、将来の夢・目標に向かって頑張ります。



中学生体験学習

9月13日(火)と14日(水)の2日間、総合学習の一環として、埴中学校体験学習が行われました。1年生は保育体験学習として町立幼稚園・保育園を、2年生は職場体験学習として町内各事業所などを訪問し、それぞれの仕事を体験しました。

生徒たちは、慣れない仕事に苦労しながらも一生懸命取り組み、働くということの大変さ・大切さを学びました。学校の授業では得られないこの貴重な体験。将来のことを考える良い機会になりました。



①「みんなの頑張っている姿を撮影しました」広報はなわの取材を体験 ②③真剣に取り組む表情が印象的でした ④園児たちと楽しく交流(笹原幼稚園) ⑤おいしく焼けたよ(坂本屋菓子店) ⑥商品を丁寧に並べます(ライフショップきたの) ⑦お風呂の床掃除。体力勝負です(白洋旅館) ⑧飲食店は衛生面に注意(四川料理清華) ⑨児童に優しく教えます(笹原小学校) ⑩「いざという時のために」救命講習を体験(榎倉消防署分署) ⑪「みんなが読む本だから」コーティング作業を体験(埴町立図書館)
※太字説明の写真は中学生記者が撮影したものです。



まゆ 江面真有さん(2年)
体験先：埴町立図書館

本をきちんと整理するのが大変でした。種類もさまざまで、こんなにたくさんあることにびっくりしました。みんなが読む図書館の本。大切に読んでほしいと感じました。



みずき 吉成瑞季さん(2年)
体験先：埴厚生病院

患者さんへの接し方を学びました。看護師の大変さを知ると同時に、とてもやりがいのある仕事だと感じました。人の命を預かる仕事。今後の進路目標の参考になりました。



鈴木フミヤくん(2年)
体験先：榎倉消防署分署

「いざというときに人の命を救えたら」今回体験した救急救命講習を実生活でも生かしたいと思いました。将来は、人の手助けになれるような仕事をしたいと思っています。



あや 大越 彩さん(2年)
体験先：坂本屋菓子店

ケーキを楽しくつくることができました。家でもお菓子づくりをしているので、この経験を生かしたいです。「つくる」ことの喜び・やりがいを感じることができ、とても良い体験になりました。



なつき 遠藤夏樹さん(1年)
体験先：笹原幼稚園

子どもたちへの接し方などを学び、楽しく体験することができました。子どもたちがなついてくれて、とてもかわいかったです。先生の大変さがよく分かりました。

VOICICE
— 体験の声 —

学習の場。教室を飛び出して



今月から使用料が発生します IP告知端末機および地上デジタル再送信システム

申し込みのあった方へ設置・整備したIP告知端末機および地上デジタル再送信システム。町全体の光ファイバーに関する工事が終了したため、今月(10月)から月々の使用料が発生しますのでご了承ください。なお、使用料はNTTの電話料金に上乗せもしくは町からの納付書で納入(半年ごと年2回)いただくことになります。

■問い合わせ
総務課企画情報係 ☎43-2111



宅内に設置されている「ます」

公共下水道や農業集落排水を利用されているお宅には、宅内に生活排水などを流すための排水設備が設置されています。お風呂やトイレ、台所などの外側に、「ます」(写真参照)と呼ばれるものがあります。下水道に台所からの油や固形物・異物などが流れ込むと、それらが管の中に詰まってしまつて水が流れなくなったり、排水を浄化するための設備が故障したりすることがあります。また、樹脂製のふたなので、強い

力が加わると割れることもあり、ふたの隙間などから土や細かい砂利が流れ込むことで、下水道施設の故障の原因となる可能性もあります。宅内の排水設備の管理は、使用している方にお願ひしています。ふたの破損がないか、ごみが詰まっているかなど定期的に点検してください。なお、ふたを外した場合は、閉め忘れり砂利などが挟まって隙間ができたりにしないよう、確認してください。排水設備で気になることがありましたら、町の指定工事店か水道課までご相談ください。

■問い合わせ
水道課
農業集落排水係・下水道係
☎(43)21148



早期の湧出を願って

湯遊ランドはなわ「温泉掘削工事起工式」

大震災の影響で温泉が出なくなった湯遊ランドはなわの「温泉湧出工事起工式」が9月13日(火)、同施設内オートキャンプ場現場で行われました。これは、町温泉審議会などによる審議や専門業者による調査の結果、同地での掘削を決め県の許可を得たことによるものです。式には菊池基文町長ほか関係者20人が出席し、工事の安全と早期の温泉湧出を祈願しました。なお、掘削は500㍍を予定しています。



鍬入れを行う菊池町長

下水道を正しく使いましょう 宅内の排水設備の点検をお願いします

公共下水道や農業集落排水を利用されているお宅には、宅内に生活排水などを流すための排水設備が設置されています。お風呂やトイレ、台所などの外側に、「ます」(写真参照)と呼ばれるものがあります。下水道に台所からの油や固形物・異物などが流れ込むと、それらが管の中に詰まってしまつて水が流れなくなったり、排水を浄化するための設備が故障したりすることがあります。また、樹脂製のふたなので、強い

台風15号

町内も被害発生 急激に河川の水位上昇

8世帯19人が自主避難

強い台風15号は9月21日、埴町に最接近し各所に被害をもたらしました。降り始めから21日午後8時までの総雨量は214.5㍉を観測。1時間あたり44.0㍉もの記録的な豪雨が町を襲いました。町では、水防対策本部を設置し、全職員体制で被害に備えました。時間が経つにつれ、町を流れる久慈川・川上川の水位は急激に上昇。川上川に架かる桜木橋は、一時通行止めになりました。各地では床下浸水の被害が発生。これに伴い、8世帯が自主避難し、避難所である埴町公民館で一晩を明かしました。

土砂災害、農地の崩落も発生

住宅だけでなく、台風による豪雨は土砂災害や農地の被害ももたらしました。また、各地で道路に水があふれ、まるで

緊急地震速報も発生

町や消防団では、各地を巡回し被害を最小限にするため対策を図りました。台風被害の対策をする中、21日午後10時31分には緊急地震速報が発生。茨城県北部を震源とするマグニチュード5.3の地震が発生。中通りは震度3を観測しました。

22日朝には水が引く

台風は21日午後9時ごろにピークを迎え、その後徐々に弱まりました。22日朝には水が引き、各所で復旧作業の姿が見られました。

台風15号による被害状況

■農地	3件
■崩落など	19件
■増水	54件
■倒木	4件
■その他	8件
■自主避難	8世帯19人
■床下浸水	24棟
■通行止め	9カ所
■片側通行止め	2カ所



道の駅はなわ河川敷にあるアカシアが倒木



あと1㍍ほどで氾濫しそうな川上川(写真左上の橋は桜木橋・9/21午後8時27分)

床下浸水が発生(写真は本町地内の住宅)

町内のいたるところで道路が川のように

10月1日からは、
新しい被保険者証
をお使いください

国民健康保険 被保険者証の更新

今までご使用いただいていた国民健康保険証(クリーム色/②は緑色)の有効期限は9月30日です。10月1日からは、9月末に郵送しました新しい保険証(白色/①は紫色)を使っていただくことになります。

をしてください。また、該当しなくなった場合は、その旨の届け出をお願いします。なお、有効期限の切れた旧保険証は、役場窓口で回収しています。使用の誤りを防ぐため、10月31日までに返還をお願いします。

① 保険証 (※1) ・ 学生が対象で、埴町に住所がある方
② 保険証 (※2) の交付を受けている方の被保険証は郵送されませんので、忘れずに役場窓口で更新の手続き

※1 ① 保険証・・・主に学生が対象で、埴町に住所がある方
※2 ② 保険証・・・学生が対象で、埴町に住所がない方



「※1※2」の更新手続きに必要なもの
↓印鑑、新しい保険証(白色/②は紫色)
◎学生で今年度初めての申請の場合は、学生証の写しまたは在学証明書
■問い合わせ
健康福祉課国保係
☎(43) 21155

いつまでもお幸せに 3組に埴町結婚祝金を贈呈

埴町結婚祝金の贈呈式が9月22日(木)、役場応接室で行われました。菊池基文町長が、神永さん夫妻(片貝)ほか2組に結婚祝金を手渡しました。今年度の結婚祝金贈呈者は、今回の3組を含め13組になりました。町では、結婚し埴町に定住する方を応援します。

- 結婚祝金贈呈者
○神永陽平さん 唯さん (片貝)
○鈴木貴寛さん 郁枝さん (大蔵)
○大森直樹さん 真理子さん(栄町)
- 問い合わせ
まち振興課地域づくり係
☎(43) 2112



結婚祝金を受け取る神永さんご夫妻

福幸イベント おもてなし会2011 in HANAWA

秋空の下、みんなで楽しくBBQしませんか？
参加者募集中！男女限定40人
町内の男性と県内外の女性を招き、バーベキューをしながら交流するイベントを開催します。当日は、バーベキューのほかグラウンドゴルフ、温泉、お茶会、豪華賞品が当たるビンゴ大会、アトラクションなどを行います。ぜひご参加ください。

- 開催日 11月5日(土)
- 集合場所 湯遊ランドはなわ内 売店前休憩所
- 集合時間 午前10時
- 参加費 男性 5,000円 女性 1,000円
- 申し込み・問い合わせ 埴町商工会青年部 (担当：吉田昌弘)
☎ 090-3365-0206
FAX 43-0176
E-mail: hanawa43@grace.ocn.ne.jp



「おたすけこびとの まいごさがし」

なかがわ ちひろ/作
コヨセ・ジュンジ/絵
徳間書店

●ものがたり

「おたすけこびと」「おたすけこびとのクリスマス」に続く待望の第3弾です。今回、こびとたちにはどんなお仕事が待っているのでしょうか。雨降りの午後、おばあさんがこびとたちに電話をかけます。『みみはちゃいので、はなはピンクで...』どうやら、今回のこびとたちのお仕事は迷子探しのようです。早速こびとたちは、一斉にはたらく車を起動させ、おばあさんのうちの庭をスタートに、広い場所へどんどんと行動範囲を広げていきます。ショベルカー、ブルドーザー、ヘリコプターやモーターボート。たくさんのはたらく車が出てきます。さあ、アイデアを駆使して、無事迷子ちゃんを救出できるでしょうか。雨の中、青々と茂る草花や木々。ページの隅々までたっぷり楽しめる、楽しいっぱいの「おたすけこびと」シリーズです。



図書館情報

10月の
テーマ

のりものの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。
☎(43)0808

●生まれてから、むし歯がない子 (12人)



るい 金川琉月くん (常世中野)



れんじ 江田廉侍くん (植田)



ひな 大沼比奈ちゃん (上石井)



れな 大沼怜奈ちゃん (上石井)



みゆ 石塚美柚ちゃん (植田)



れい 安藤玲唯くん (柳町)



まな 石井愛奈ちゃん (大町)



ゆな 大友結愛ちゃん (東河内)



ほるな 伊藤春奈ちゃん (松岡)



さくや 鈴木咲哉くん (上波井)



みゆ 青砥弥夢ちゃん (上波井)



りこ 白石莉子ちゃん (川上)

のびのびすくすく

8月30日(火)に行われた3歳児健診で、むし歯が1本もなかった子どもたち12人を紹介します。



はなわふれあい スポーツクラブ通信

10月号
toto

はなわふれあいスポーツクラブでは、会員を随時募集しています。スポーツでさわやかな汗を流しませんか。詳しくは下記までご連絡ください。

今後の主な活動予定

一般対象

- グラウンド・ゴルフ
日時：毎週水曜日 10:00～11:30
会場：埴町営体育館
- 卓球
日時：毎週木曜日 10:00～11:30
会場：埴町営体育館 剣道場
- バドミントン
日時：毎週木曜日 19:00～21:00
会場：埴町営体育館 アリーナ
- カローリング
日時：毎週金曜日 9:30～11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ
- 第8回グラウンド・ゴルフ大会
日時：10/8(土) 8:30受付
会場：湯遊ランドはなわ中庭

女性対象

- きれいスタジオ(アロマセラピー教室)
日時：10/11(火),10/18(火),
10/25(火) 19:00～20:30
会場：埴町公民館
- キッズクラブ(基礎運動教室)
日時：毎週月曜日(10/10は休み)
園児コース 15:15～16:05
小学生コース 16:10～17:00
会場：埴町営体育館アリーナ
- 福島県バレーボール少年団練習会
日時：10/1(土),10/2(日)
会場：埴中学校体育館

サークル活動

- スマイル(バドミントン)
- さわやかクラブ(レクダンス)
- バレーボール教室
- 6区卓球サークル
- 埴野球教室
- 埴町インディアカ協会
- 奥州ずっこけ隊(よさこい)
- 植田バレー

はなわふれあいスポーツクラブ
URL <http://hanawa-fsc.jp>
mail sgs@town.hanawa.fukushima.jp
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
☎43-2644 FAX43-1883



携帯電話から
今すぐアクセス!



市町村対抗福島県軟式野球大会



第5回埴町実行委員会では、9月10日(土)開催の埴町チーム結団式で選手25人を紹介。

1回戦で磐梯町チームに8対7で勝利しましたが、2回戦では西郷村チームに0対2で惜しくも敗れました。

【埴町チームの選手(敬称略)】

古橋 博、大越裕一、車田和弘、松田雄三、菊池亮平、鈴木 努、古橋夏樹、古橋慶樹、金沢真多朗、石井安彦、石井健太、篠田 奨、金沢雄多朗、鈴木裕範、西郷 勉、菊池祐平、遠藤進一、滑川智章、滑川貴隆、近藤史嵩、佐藤利幸、藤田陽治、青砥修一、小堀友寛、金沢理絵

ながよしルーム 参加者募集



10月は「公園へ遠足に行こう!」です。スクールバスに乗って大子広域公園へ遠足に行きます。公民館を飛び出して、アスレチックで楽しく遊びましょう!
どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。
*ながよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

日時：10月13日(木) 午前9時出発
町営体育館駐車場からスクールバスで移動します。
持ち物：おやつ・飲み物
申込期限：10月12日(水)まで
申し込み：埴町公民館 ☎43-0320
※今回は、バスの定員がありますので申し込みが必要です。定員30人になり次第、締め切りますのでご了承ください。



マナビ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 10月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

生涯学習課

☎ 43-2644

埴町公民館

☎ 43-0320

まなびとファインダー URL

<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>

埴四区と台宿が優勝 町民親善球技大会

第22回町民親善球技大会が8月21日(日)に家庭バレーボールの部、8月28日(日)に壮年ソフトボールの部がそれぞれ開催されました。結果は下記のとおりです。



壮年ソフトボールの部 優勝 埴四区

なお、8月21日(日)に開催予定だった青年ソフトボールの部と、9月4日(日)野球の部はどちらも荒天のため中止となりました。



家庭バレーボールの部 優勝 台宿バレー部

大会結果

参加チーム数	14	参加チーム数	14
優勝	台宿バレー部の部	優勝	埴四区
準優勝	西河内バレー部の部	準優勝	台宿B
第3位	大蔵、伊香	第3位	植田A、植田B

子どもを見守り育てる「はなわ」

- 大人から進んであいさつします。
- 「ありがとう」の輪を広げます。
- 子どもの声に耳をかたむけます。
- 悪いことはきちんと注意します。
- 子どもの良いお手本になります。

地域の子どもは地域で育てよう。大人が変われば子どもも変わります。次世代を担う子どもたちのために、まずは勇気を出して、われわれ大人から変わっていきましょう。左記の5つのアクションを1つからでも始めてみませんか?

情くらしの報

役場の電話番号
☎0247-43-2111(代表)
役場のFAX
0247-43-2116
町のホームページアドレス
http://www.town.hanawa.fukushima.jp/
町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

- 総務課 ☎43-2111
- まち振興課 ☎43-2112
- ☎43-2118
- ☎43-2113
- ☎43-2114
- ☎43-2115
- 健康福祉課 ☎43-2224
- 包括支援センター ☎43-2227
- ☎43-2117
- まち整備課 ☎43-2148
- 水道課 ☎43-2149
- 会計室 ☎43-0294
- 老人ホーム米山荘 ☎43-0377
- 埴保育園 ☎43-2150
- 議会事務局 ☎43-2119
- 農業委員会 ☎43-4050
- 教育委員会 ☎43-2644
- 学校教育課 ☎43-0320
- 生涯学習課 ☎43-0808
- 公民館 ☎43-0188
- 図書館 ☎43-0378
- 給食センター ☎43-0188
- 東白衛生組合 ☎43-0378

相談

行政相談委員による相談所の開設

総務課

10月17日(月)から23日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。行政相談委員はいつでも自宅で相談に応じていますが、左記の日に相談所を開設します。費用は無料で、秘密は守られます。お気軽にご利用ください。



和田 俊道
大字埴字上町87
☎43-0599

※行政相談委員は、総務大臣が委嘱するものです。国の仕事をはじめ、N.T.Tなどの仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関などの間に立ち、その解決を促進するよう相談に応じています。

■問い合わせ
総務課総務係
☎(43) 2111

■司法書士による無料法律相談

白河司法書士総合相談センター
不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する

震災・原発に関する無料相談
福島県弁護士会

1. 無料電話相談

■受付時間
平日の午後2時～午後4時

■電話番号

- ☎024(534)1211
- ☎024(925)6511
- ☎0242(27)2522
- ☎0246(25)0455

2. 無料面談相談(予約制)

■実施場所
福島、二本松、郡山、白河、会津若松、いわき、相馬の7カ所

■予約方法

- 平日の午前10時～午後4時
- ☎0120(700)791
- (フリーダイヤル)

3. 原子力発電所事故被害者救済支援センター
■支援内容

交通事故無料相談

(社)日本損害保険協会東北支部
交通事故に関するご相談(被害者・加害者の複雑な事案)に相談員が応じます。

■無料相談日(随時)
月曜日～金曜日(祝日除く)
午前9時～正午
午後1時～午後5時

■無料弁護士相談日

10月20日(木)

11月10日(木)・24日(木)

12月8日(木)・22日(木)

1月12日(木)・26日(木)

2月9日(木)・23日(木)

3月8日(木)・15日(木)

■問い合わせ

(社)日本損害保険協会東北支部
郡山自動車保険請求相談センター
☎024(933)4850

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

福島地方方法務局

夫・パートナーからの暴力やセクハラ、ストーカーなど女性の抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員および法務局職員が応じます。相談は無料で秘密は守られます。

お知らせ

地デジ視聴についての巡回訪問

デジサポ福島

福島県のアナログ放送は、

来年3月末までに終了します。地デジのご準備をお急ぎください。

11月14日(月)～11月20日(日)

■時間
午前8時30分～午後7時

※11月19日(土)・20日(日)は午前10時から午後5時まで

■相談電話番号
☎0570(070)810

■問い合わせ
福島地方方法務局人権擁護課
☎024(534)1994

来年3月末までに終了します。地デジのご準備をお急ぎください。

11月17日(月)～10月21日(金)

■内容
デジサポカーで、地域巡回による総合相談

○訪問相談、簡易調査、各種申請の手続き支援など

■問い合わせ
デジサポ福島
☎024(505)1010

平日

午前9時～午後9時

土日祝

午前9時～午後6時

飼犬のしつけ方教室

県南保健福祉事務所

飼犬と楽しく快適に暮らすためには、しつけ方や飼い方が大切です。この機会にぜひご参加ください。

■日時
○11月2日(水) 学科
午後1時30分～
午後3時30分

○11月9日(水) 実技
午前10時～午前11時30分

■会場
県南保健福祉事務所
別棟 会議室

■内容
学科…犬の飼い方・しつけ方の講義
実技…飼犬同伴でのしつけの手技

■問い合わせ

県南保健福祉事務所
衛生推進課
☎0248(22)5487

東日本大震災による被災者の皆さまへ

白河労働基準監督署

社員・パートなどの従業員の方が仕事中や通勤途中で地震・津波に遭遇し、ケガまたは亡くなられた場合、ケガをされた方またはご遺族は、労災保険による給付を受けることができます。詳しくはご相談ください。

■問い合わせ
白河労働基準監督署
☎0248(24)1391

福島労働局
☎024(536)4605

おくやみ申し上げます

8月16日から9月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
大野 京子	82歳	宮田町
芳賀 次男	83歳	常世北野
鈴木 健治	91歳	上石井
斉藤 吉司	81歳	川野上
星 光知	93歳	田野作
松本 トク	92歳	田代香
青砥 仁一朗	96歳	伊那倉
鈴木 トラ	85歳	那湯河内
大森 景男	83歳	西河之
上妻 定男	80歳	竹栄山
下重 定一	91歳	
藤田 義一	84歳	
藤田 忠信	73歳	

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口申し出てください。
※「こんにちは赤ちゃん」は27ページに掲載してあります。

事業主の皆さまへ 新規高卒者就職面接会(白河会場)

企業と来春卒業予定の高校生を対象に、就職面接会を開催します。人材を求める企業と就職を希望する高校生が一堂に会し、直接対話できる絶好の機会です。

新規高卒者の採用についてご検討いただき、面接会にぜひご参加ください。

■開催日時
10月28日(金)
午後1時30分～午後4時

■開催場所
ホテルサンルート白河

■申し込み・問い合わせ
ハローワーク白河
新卒者就職応援 窓口
☎0248(24)1256

埴町街頭犯罪発生状況をお知らせします

棚倉警察署		
対象犯罪	発生件数	累計
強盗	0	0
空き巣	0	1
忍び込み	0	0
出店荒し	0	0
事務所荒し	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	1
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	1
計	0	3

9月1日現在

不審者をみかけたら、すぐ110番

TOWN TOPICS

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課☎43-2111までご連絡ください。



元気な「おさかな」捕ったよ～！

—第24回ヤマメつり・つかみどり大会—

鮫川漁業協同組合塙大平支部子供会(渡辺松吉会長)主催および同支部(緑川美義会長)・片貝スポーツ少年団育成会(八幡正寿会長)・㈱ダリア観光(國分康平代表)協賛による「第24回ヤマメつり・つかみどり大会」が9月17日(土)、矢塚と那倉の中間を流れる大平中州で行われました。当初は春に開催予定でしたが、震災の影響で延期されました。約200人が参加し、パーベキューを楽しんだ後、ヤマメのつかみどりが行われました。参加した子どもたちは、歓声を上げながら楽しい時間を過ごしました。



待ちに待った収穫

—塙小学校「田んぼの学校・稲刈り」—

塙小の「田んぼの学校」の稲刈りが9月13日(火)、同校裏の田んぼで行われました。5年生児童34人が、台宿・水と資源を守る会(戸井田操会長)や県南農林事務所、農協などの協力を得て実施しました。7畝の田んぼには、5月に田植したコシヒカリとコガネモチが黄金色に実っていました。真夏を思わせる暑さの中、児童たちは一株一株丁寧に刈り取っていました。なお、この稲は脱穀後、もみ・玄米・白米、3回放射線量を測定し、安全性を確認した後で秋に行われる収穫祭で使用する予定です。



①表彰式の様子
②「おばあちゃんが薬を飲みやすくするために考えました」福島県発明協会会長賞の作品

アイデアあふれる作品を表彰

—第30回塙町発明工夫展表彰式—

第30回塙町発明工夫展表彰式が9月13日(火)、塙町商工会館で行われました。塙小学校6年の鈴木香穂さんが製作した「これなら薬飲め～」が、最高賞である一般社団法人福島県発明協会会長賞を受賞しました。そのほか、14点の作品が入賞、3校が学校賞を受賞し、各団体長から賞状と記念品が贈られました。今回入賞したすべての作品は、10月28日(金)から30日(日)までの3日間、郡山市「福島県ハイテクプラザ」で行われる第57回福島県発明展に出展されます。



左から：木村 隼さん、角田慶哉さん

塙工高・ロボット相撲で全国大会へ

—第23回全国ロボット相撲大会東北大会4位入賞—

第23回全国ロボット相撲大会東北大会が8月28日(日)、山形市で開催されました。高校の部・自立型に出場した塙工高のロボット「夏影」の操作員・木村 隼さん(電子科3年)と補助員・角田慶哉さん(同)が4位に入賞し、11月に埼玉県で開催される全国大会への出場を決めました。なお、同校からの全国大会出場は3年連続になります。二人に全国大会への抱負を聞くと、「東北・福島の代表として今の自分にできることを精一杯やり、初戦突破を目指す」と力強く話してくれました。大会での活躍が期待されます。



楽しく交流し、友達の輪を広げる

—小学校6年生宿泊交流学习—

小学校6年生宿泊交流学习が9月8日(木)・9日(金)の2日間、湯遊ランドはなわで行われ町内の各小学校から95人の6年生児童が参加しました。初日は、学校ごとによる学校および校歌紹介、仲間づくりゲーム、菊池基文町長による講話、ナイトハイクなどが行われました。2日目は、ピンゴオリエンテーリング、野外炊飯を行いました。最後は、ボランティア活動として湯遊ランドはなわ施設の清掃作業を行いました。参加した児童たちは、楽しい時間をともに共有した友達と中学校での再会をとっても楽しみにしていたようでした。

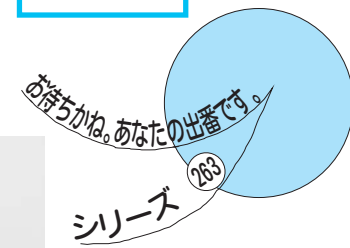


町の隠れた芸術家

—小松一郎さん(堀越)「鳥の彫刻」完成報告—

小松一郎さん(堀越)自作の木工品「鳥の彫刻」の完成報告が9月20日(火)、湯遊ランドはなわで行われました。3年かかって、カワセミ・ミソサザイなどの10作品を完成させました。1作品を制作するには、8～9カ月かかったそうです。小松さんは、25年ほど前から独学で彫刻品の制作をしています。以前は、絵画(油絵)をしており、その腕前はプロ並み。「頑張っている姿を母親に見せたい。親孝行になれば」と話してくれた小松さん。彫刻品は、湯遊ランドはなわで1カ月程度展示される予定になっています。

随 想



遠藤 勢子さん
(板庭)

職業 主婦
趣味 ガーデニング
レクダンス
お茶など
好きな言葉 「一隅を照らす」
「一期一会」

3・11東日本大震災。考えもつかないほどの被災、テレビを見るたびに涙が自然に流れてくる毎日でした。テレビ、新聞などで「絆」という文字を多く目にしました。絆には、身近なところで「親子の絆」「夫婦の絆」「兄弟の絆」「友達との絆」など、挙げればたくさんあります。現在は、被災者との絆がクローズアップされています。日本が一体となり、絆を強めて行くことの大切さを感じました。被災地に行き手助けをしてあげることができないが、各団体において、心ばかりの義援金援助をさせていただきます。

私の住んでいる埴町は、海岸の方たちに比べると、さほど被害は少なかったように思われます。遠方の友人には、福島というだけで「原発事故はどう」と問われます。現に、北海道に住む友人より暑中見舞いのハガキが突然届きびっくり。内容は、やはり福島と聞いているのかという問い。心配、避難しているのかという問い。別の友人より「何か足りないものがあれば送る」とのこと。多くの友人からのメール・電話、本当にありがたいと思っただけです。それなのに、政治家の方々は何を考えているのでしょうか。自分たちの損得のみ走っているように思えてならないのです。国民との絆を深めていただきたいものです。

現在は子どもたちも独立し、夫婦二人の生活。ボランティア、趣味と家を空けることの多い私を、何事も言わず（本当は言いたいのかもしれない）広い心で見守ってくれている夫に感謝しています。この気持ちを無駄にすることなく、夫婦の絆を大切に暮らしていけたら幸いです。

■次回は若森すみゑさん(台宿)です。

「背中」に文化 心に豊かさ 押させてください車いす」

最後に、このような人間になれたらいつも気に掛けている言葉がありますので載せたいと思います。

鈴木久二郎さん
(台宿)

趣味 草むしり
好きな言葉 「覚 悟」

古希を前にして

ここ数年前から、俺も年を取ったなあとは思っていたが、これほどひどいとは思わなかった。8月も半ばに原稿用紙が送られてからの1カ月、夜も眠れず、飯も喉を通らぬ情けなさを味わった。思いつくまま、感じるままを綴ればいくらいに、気安くりレーのバトンを受けたものの、いざとなるとまとまった考えや思いが浮かばない。何を書いたものかか途方にくれるのみ。

■次回は金沢 宏さん(台宿)です。

新聞・雑誌くらいは読んでいるものの、手紙ひとつ書いた覚えもないし、日記を付けたこともない。受動的なあまりに受動的な日常に埋没してしまった結果がこの様と認めるしかない。何を迷いごとを言っているのか。3・11をさておいてとあきれないでください。そうなんです。この欄を託されて気付いたんです。50年前の自分に戻ろうと。「道程」や「雨にもマケズ」を口ずさみ、いちずに生きてきたところに。肉体的には戻れないだろうが、放射能の心配もなく、山菜採りやキノコ狩りもしたいし、心おきなく家の周りの草むしりも続けよう。ふれあいスポーツクラブの卓球にも入ったことだし。人も物も使わなければ腐るもの。これを機に日記も書こう、随想風に。聞きかじりの本も読み返そう。幸せにも授かった初孫に、もうろくジジイと呼ばれないように。酒とタバコとコーヒーが、いつまでも味わえるように。千々に乱れるシックステイナーラインです。



ぼくの先生 わたしの先生

シリーズ 258

生徒たちの声

生徒たちに、「門馬先生は、どんな先生ですか」と質問しました。

- 門馬先生はどんな先生ですか？
「けじめがしっかりしています」
「悪ふざけが過ぎるところがあるんですよ～」
「雨にぬれているネコをひろうくらい優しい」
- 先生のすごいところは？
「腕相撲がとても強い」
「柔道の絞め技がすごいんです」
- 先生のここだけの話は？
「女の子にはとても優しいんです(笑)」
- 先生をアニメのキャラクターに例えると？
「ナッパ」※ドラゴンボール

「就職・進学に向けてがんばれ！」
クラスの生徒たちへメッセージをくれた門馬先生。体育会系の熱い先生でした。ホームルーム終了後の時間に訪問したのですが、進路の関係で半分近くの生徒しかいない中での取材となりました。生徒たちに埴工高の良いところを聞くと、「あいさつをきちんとできることと、自慢の校歌があること」と話してくれました。今回の取材でも、すれ違う生徒たち全員からあいさつされ、気持ちのよい取材となりました。(広報担当)



埴工業高等学校
3年2組担任(機械科)

もんま まさかず
門馬 正和先生

- ・相馬市出身 B型
- ・趣味 教育
- ・特技 笑顔
- ・好きな食べ物 イチゴ
- ・好きなスポーツ 柔道
(三段・学生時代に国体出場経験あり)
- ・好きな言葉 「気合」

今月は、埴工高の門馬正和先生を訪ねました。門馬先生は、前任地の学校は福島北高校で、埴工高に着任して4年目です。教師生活は10年目になるそうで、先生になったきっかけを尋ねると、「生徒たちの笑顔を見たいから。厳しくも優しい、中学のときの柔道の先生に影響を受けたから」だそうです。クラスの生徒について尋ねると、「素直で優しい生徒たちです。一部を除きますが(笑)」と、特技でもある自慢の笑顔で答えてくれました。



●次回の「ぼくの先生わたしの先生」はお休みし、新コーナーの連載を予定しています。

がんばろう！はなわ

埴町に対する義援金・支援金などが届いてますのでご紹介します。
寄託された義援金・支援金などは、有効に活用させていただきます。
※8月30日から9月30日まで。
記載洩れがあった分も含めて掲載します。

- 匿名(東京埴会会員) 様(埼玉県) 300,000円
- 東河内豊年踊り保存会 様 15,000円
- 宮崎章子筆の会 様 11,845円 (風呂山公園つつじ募金)

心温まる善意ありがとうございます
(9月分・義援金は除く)

8月16日から9月15日までの届け出

こんにちは赤ちゃん

出生児名	父	母	月	日	住所
小峰 姫香	義成	幸江	8	14	那 倉
近藤 大志	猛志	志保	8	20	常世北野
鈴木 龍斗	英寿	泰子	9	1	西河内
和田 結叶	努	真美	9	5	台 宿
瀬谷 悠心	修一	絵梨	9	7	柳 町
佐藤 皇雅	利幸	由香	9	8	大 町

※「おくやみ申し上げます」は23ページに掲載してあります。



掛札 許子さん
東京都中野区在住
(旧姓:吉田、東河内出身)

No.93

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

郷里に感謝

塙町の皆さま、こんにちは。東日本未曾有の大地震その余波、繰り返す大津波そして原発のこと、報道される映像を見て、あまりにも凄まじい状況に目を覆いたいほどでした。なすすべもなく、ただただ「まさか、まさか」と呟くだけでした。塙町でも多くの方が被災されたことと思います。謹んでお見舞い申し上げます。広報はなわを初めて手にしたときの喜びはひとしおでした。言葉にならないほどうれしくて、手にして感じる喜びでした。そこには元氣な塙町が満載してあり、めくるページには折々の町の様子がちぎれそうな笑

顔の写真とともに掲載されており、また健康で穏やかな日々の営みが分かりやすく多くの写真を通して生き生きと伝わってきました。自然とこちらも豊かな気持ちになり、元気を頂きました。

私は東河内出身です。生家は弟が跡を継ぎ、現在、母と三世代で暮らしています。東河内は、南下りに空は抜け明るい静かな人里です。西には米山が中心に鎮座し、周辺の山々が山並みをつくり、強いては八溝山をも取り込んで大きな連山となり、悠々なる景色を保つ稜線の美しい西山があります。この西山に水蒸気が立ち上り、その形を見て気象を見たり、夕日の落ちゆ

くさまは、四季折々の顔を楽ませてくれる生活そのものです。春にはヤマブキの咲く野辺にツボスミレが咲き、夏は干し草の香りがあり、秋は西山の色づくのを楽しみ、冬は雪を楽しみ、わずかな積雪にはしゃぐ子どもたちの声が大人たちを喜ばせ、学校への道は親たちが雪掃きをしてくださいました。

「ふるさととは遠くにありて思うもの」といいますが、18歳で塙を離れました私は、今日まで郷里友の住む塙町と一緒に生きてきました。うれしいにつけ、悲しいにつけ、何度も支えられています。今日まで、元氣に年を重ねられたことも元氣な塙町のおかげです。ありがとうございます。心より感謝申し上げます。復興には長い時間がかかると思いますが、一日も早く元氣な塙町に戻っていただきたく、ご祈念申し上げます。

(次回は、東京都板橋区在住の高島禮子さんです)

●町長と町を語ろうよ いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんの手で支えられています。町長と気軽に話し合い、あなたのご意見をお聞かせください。なお、出張中などで町長が不在のときもありますので、町長と話がしたい場合には事前にご連絡をお願いします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎43-2111

●今月の納税等

町県民税	第3期
国民健康保険税	第4期
後期高齢者医療保険料	第3期
介護保険料	第4期
納期限	10月31日(月)

●町の人口 9,894人(9月1日現在)
男性 4,887人(-1) 世帯数 3,305戸(+6)
女性 5,007人(+3) ()内は前月比
※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

●休日の当番医院

10月9日	金澤医院 ☎46-2312	10月30日	木村医院 ☎46-3528
10月10日	東白川中央病院 ☎33-3263	11月3日	あらまちクリニック ☎33-8018
10月16日	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468	11月6日	和田医院 ☎33-2012
10月23日	塙厚生病院 ☎43-1145	11月13日	東館診療所 ☎46-3165

編集後記

今回、障害者の就労支援の取り組みを取材するため、町内だけでなく白河市にも出向きました。さまざま話を聞きましたが、さまざま話をするのは「ノーマライゼーション」という言葉を聞いたことがありませんか？これは、障害者と健常者が、お互いに区別されず、社会生活をとにもするところが正常であり本来の望ましい姿という考え方だそう。社会全体が、そのような雰囲気になることを願わずにはられません。



関根宏二

発行・編集／塙町役場 〒963-1549
印刷／佐藤印刷所 福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
FAX (0247) 431211